

安芸高田市民モニター 集約結果

【第5回：安芸高田市議会の評価について】

調査実施期間

2023年12月7日（木）～12月18日（月）

【アンケートの目的】

市議会の改選から3年が経過し、振り返りとして改めて議員の評価を行います。意識の共有を通して、市民の市政への積極的な参加を促していく方針です。質問は議会基本条例に基づいて設けられています。

※敬称略

※議員の記載順番は議席番号順

【回答者数】

モニター総数	206
今回回答者	146
回答率	70.9%

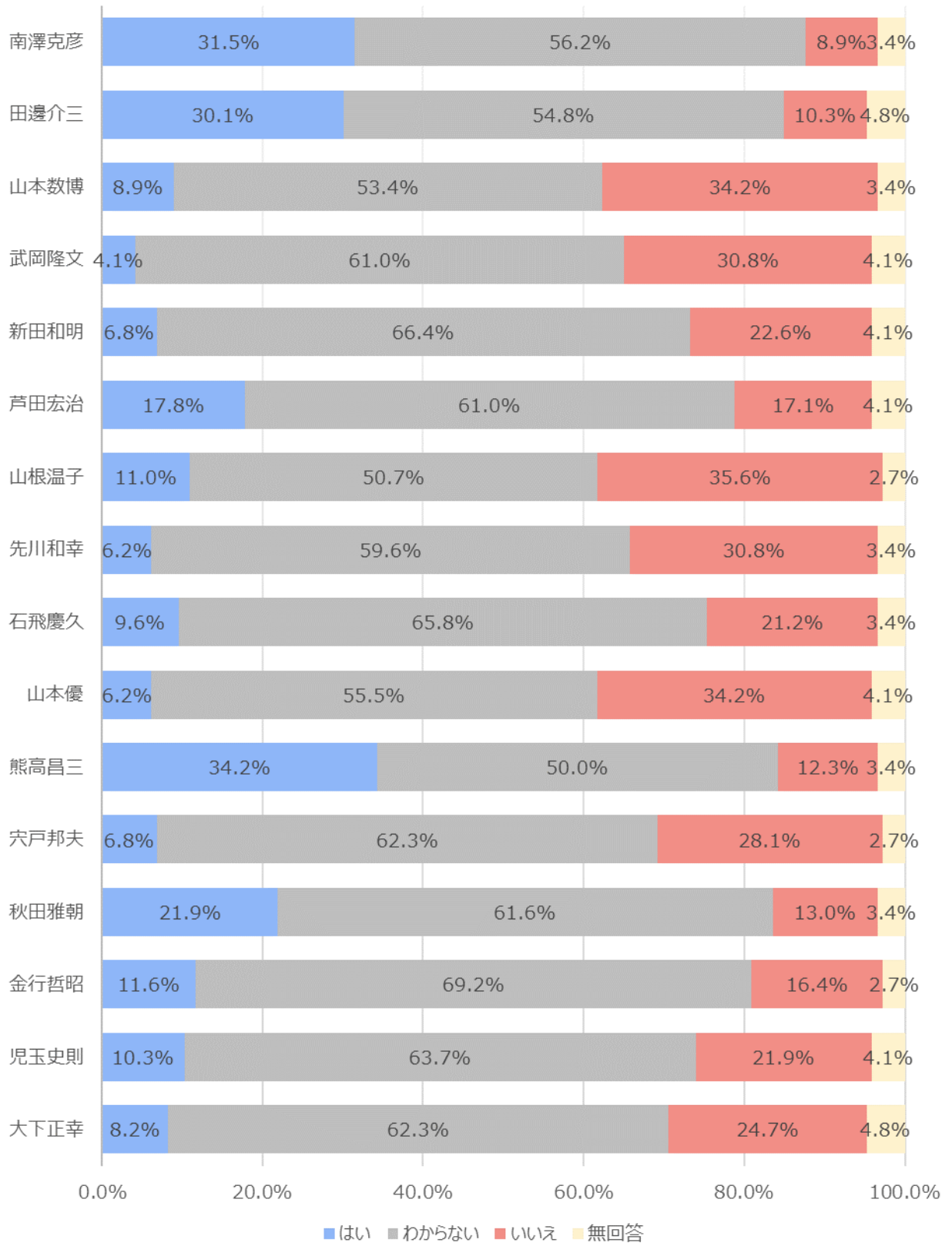
【年代別】

	モニター数	回答数	回答率
20代以下	11	7	63.6%
30代	18	9	50.0%
40代	31	22	71.0%
50代	27	19	70.4%
60代	44	36	81.8%
70代	44	33	75.0%
80代	24	15	62.5%
90代	7	5	71.4%
合計	206	146	70.9%

【居住地別】

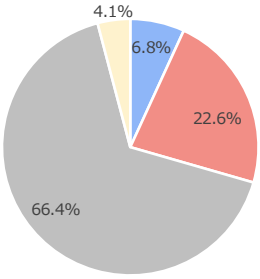
	モニター数	回答数	回答率
吉田町	78	58	74.4%
向原町	36	29	80.6%
甲田町	32	21	65.6%
高宮町	26	16	61.5%
八千代町	18	11	61.1%
美土里町	16	11	68.8%
合計	206	146	70.9%

【設問1】それぞれの議員は市民の声を幅広く聴いていると思いますか。※敬称略



前回のアンケート結果（2022年6月29日～7月6日）との比較 ※敬称略

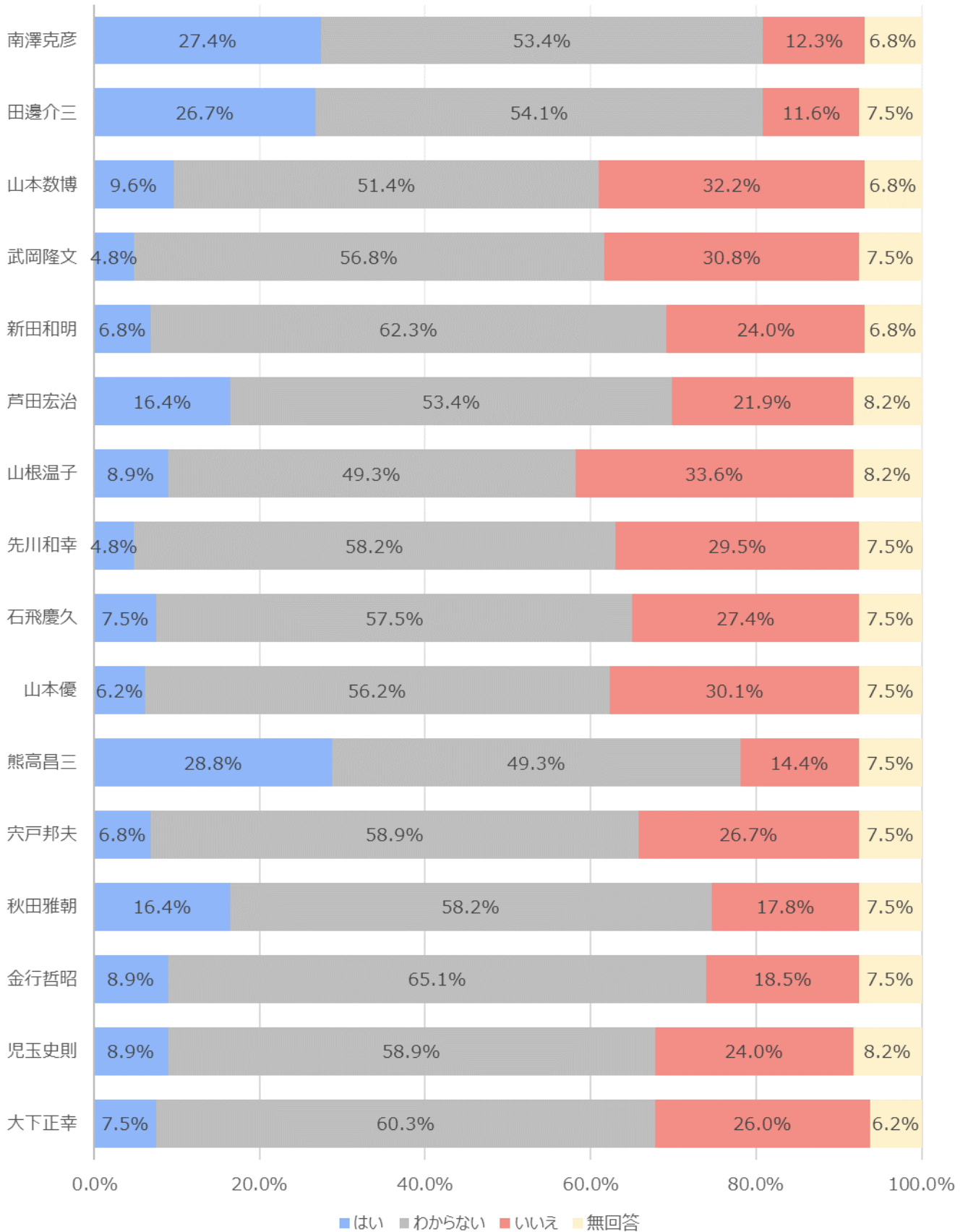
設問1	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
南澤克彦	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
田邊介三	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山本数博	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
武岡隆文	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

設問1	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
新田和明	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
芦田宏治	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山根温子	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
先川和幸	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

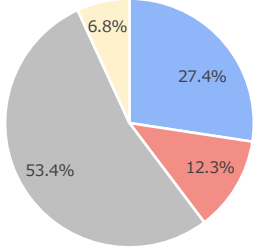
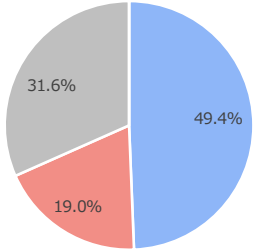
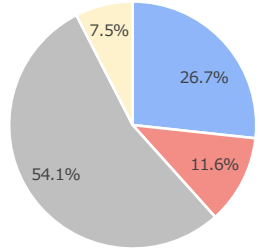
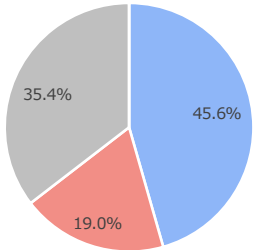
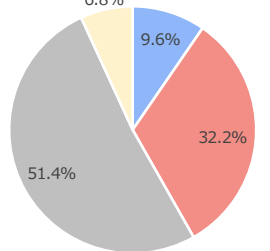
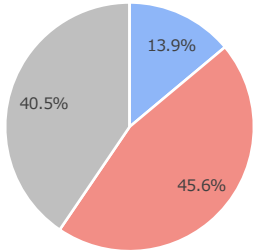
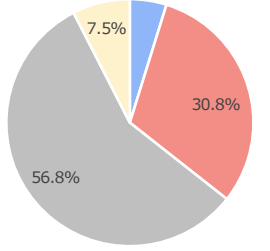
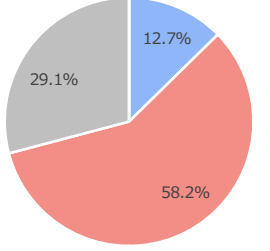
設問1	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
石飛慶久	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山本優	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
熊高昌三	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
穴戸邦夫	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

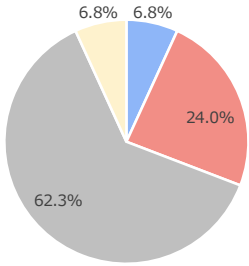
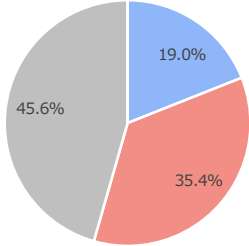
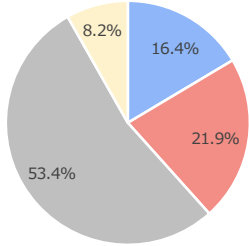
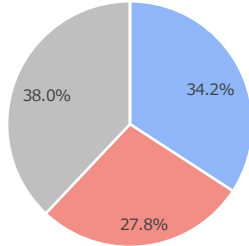
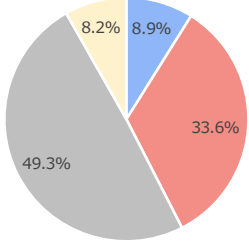
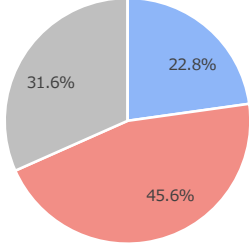
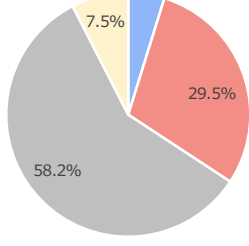
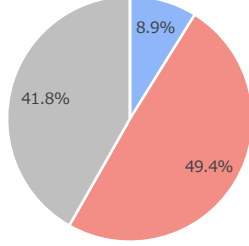
設問1	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
秋田雅朝	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
金行哲昭	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
児玉史則	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
大下正幸	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	<p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

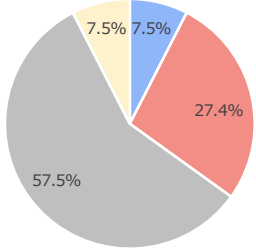
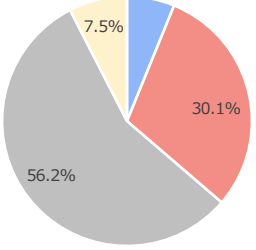
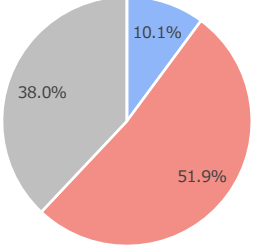
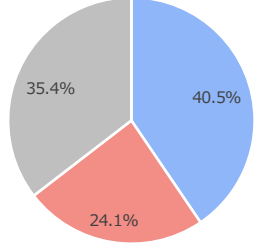
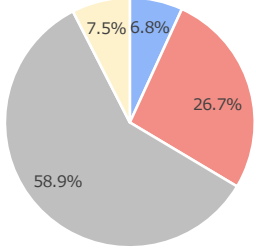
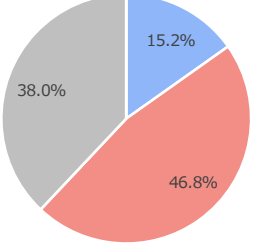
【設問2】それぞれの議員は市民に情報を提供・共有していると思いますか。 ※敬称略

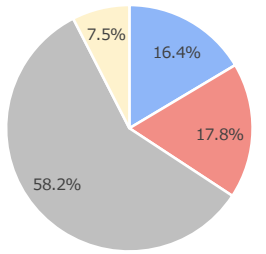
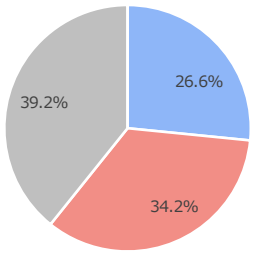
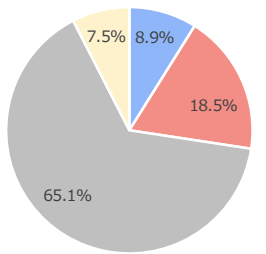
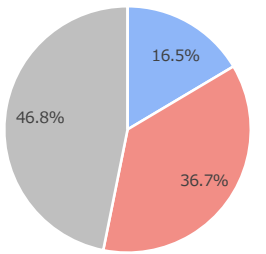
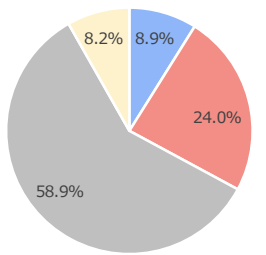
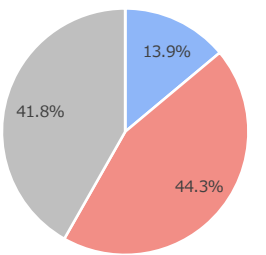
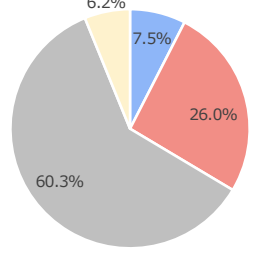
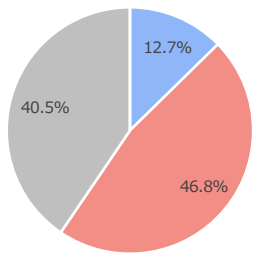


前回のアンケート結果（2022年6月29日～7月6日）との比較 ※敬称略

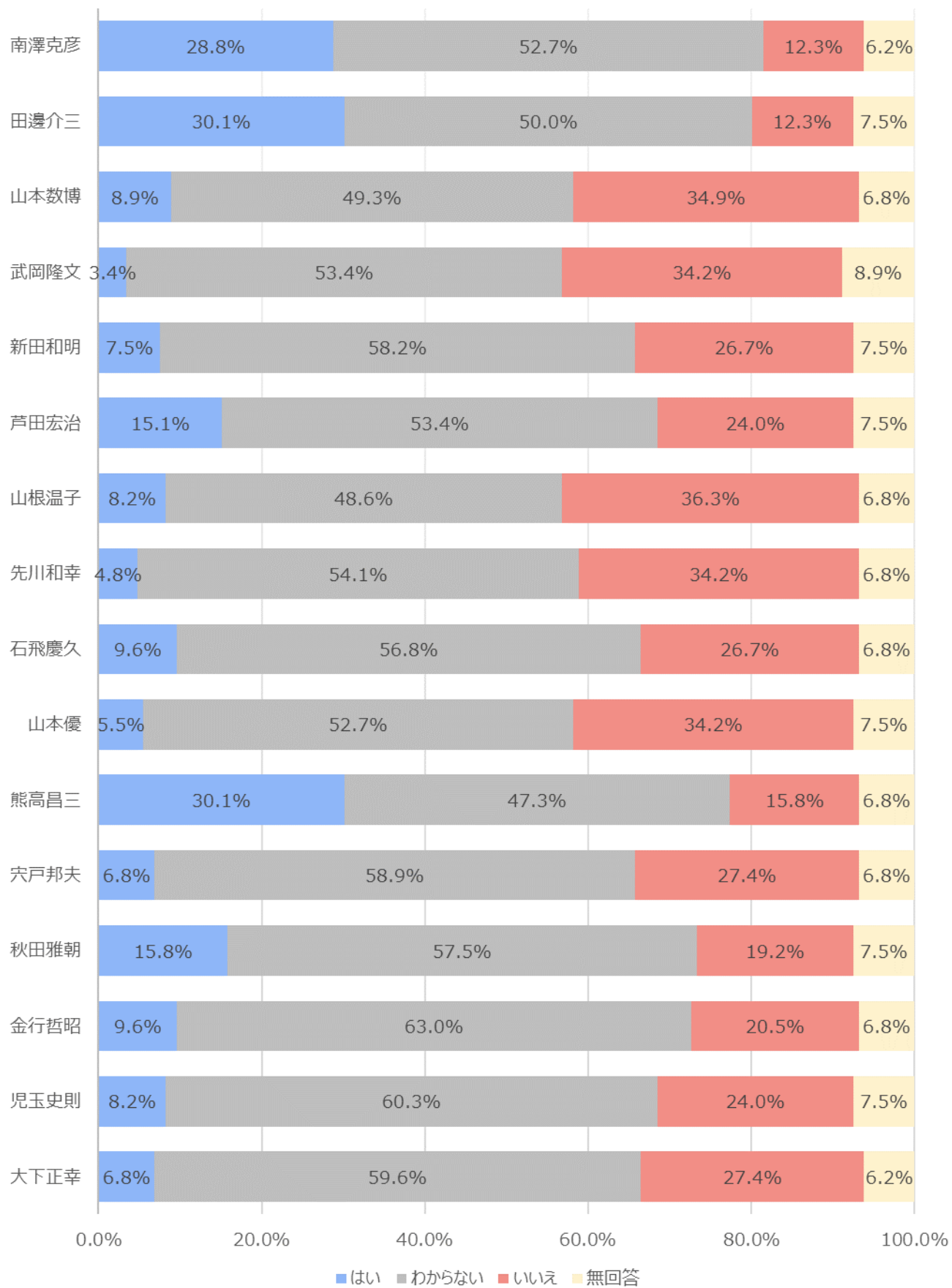
設問2	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
南澤克彦	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
田邊介三	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山本数博	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
武岡隆文	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

設問2	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
新田和明	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
芦田宏治	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山根温子	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
先川和幸	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

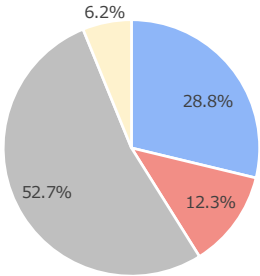
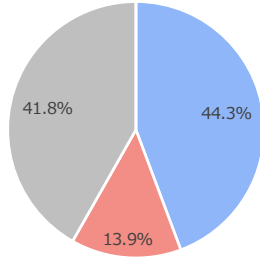
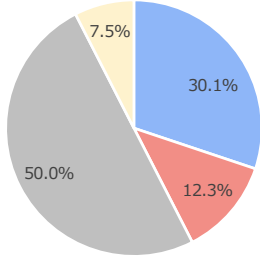
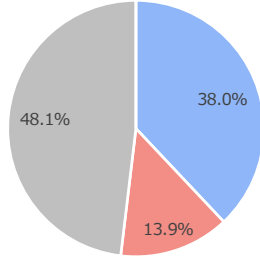
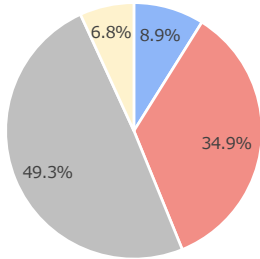
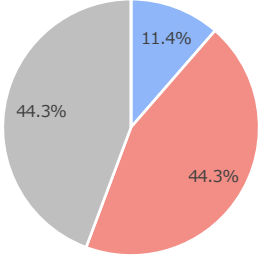
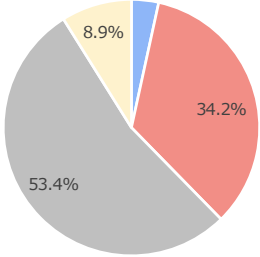
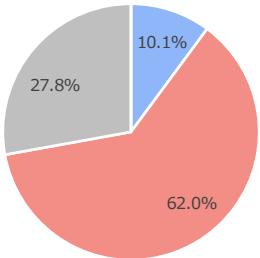
設問2	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
石飛慶久	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山本優	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
熊高昌三	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
宍戸邦夫	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

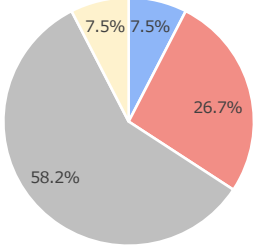
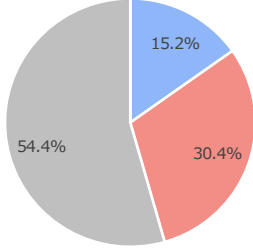
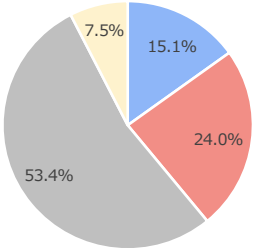
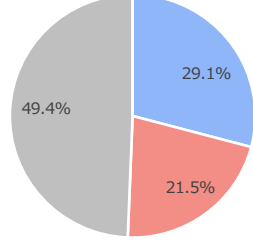
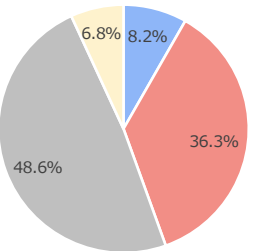
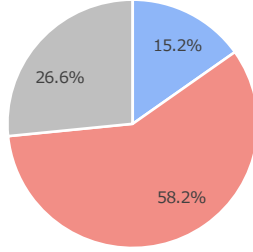
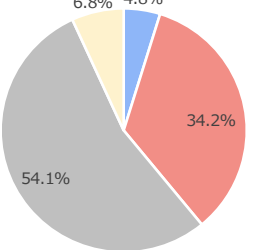
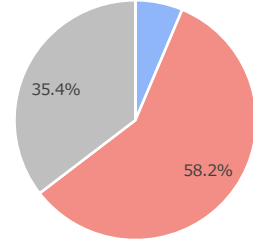
設問2	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
秋田雅朝	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
金行哲昭	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
児玉史則	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
大下正幸	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

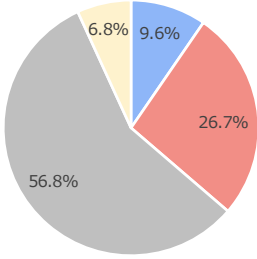
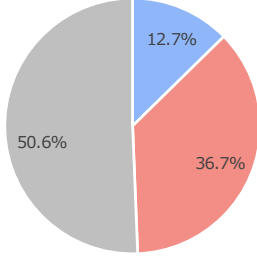
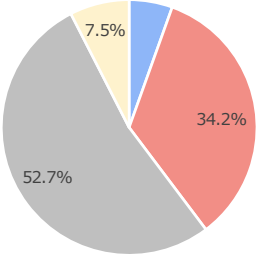
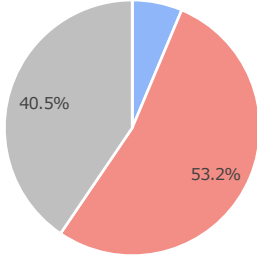
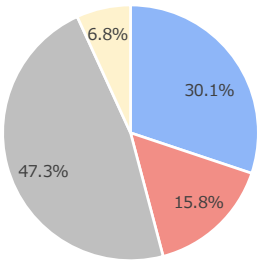
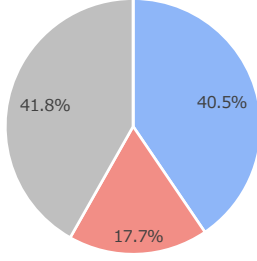
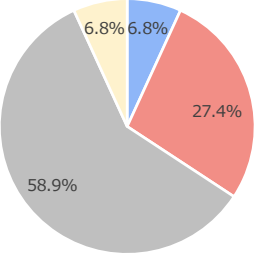
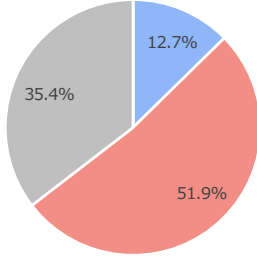
【設問3】それぞれの議員は議員として説明責任を果たしていると思いますか。 ※敬称略

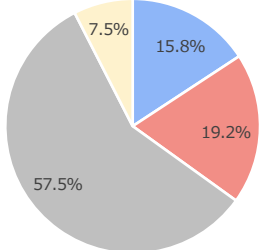
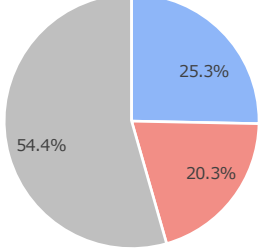
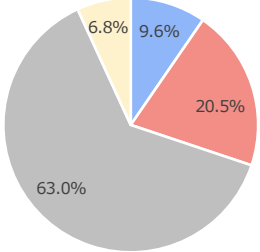
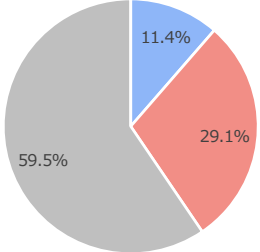
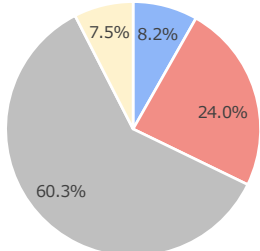
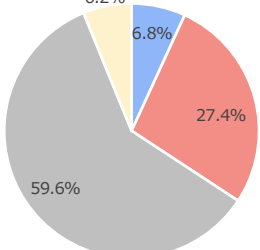
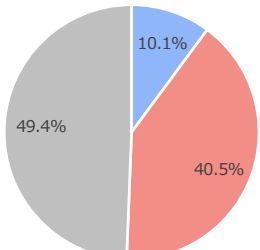


前回のアンケート結果（2022年6月29日～7月6日）との比較 ※敬称略

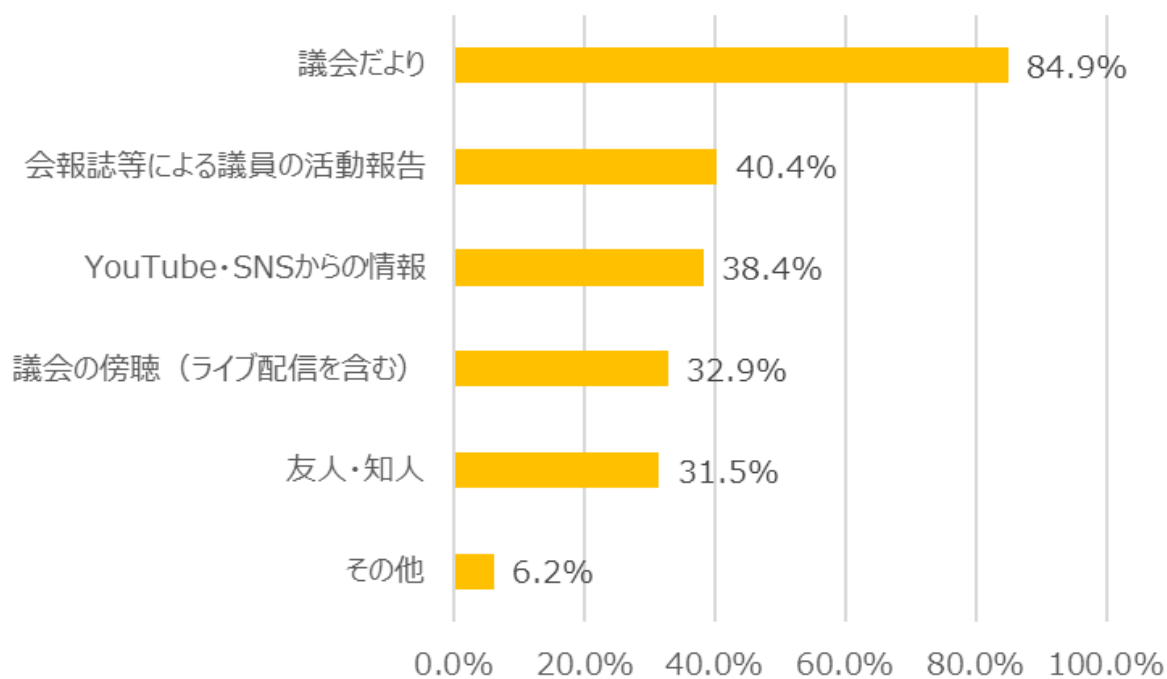
設問3	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
南澤克彦	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
田邊介三	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山本数博	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
武岡隆文	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

設問3	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
新田和明	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
芦田宏治	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山根温子	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
先川和幸	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

設問3	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
石飛慶久	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
山本優	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
熊高昌三	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
穴戸邦夫	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

設問3	今回のアンケート結果	前回のアンケート結果
秋田雅朝	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
金行哲昭	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
児玉史則	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>
大下正幸	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>	 <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ 無回答</p>

【設問4】議員の活動を主にどのように把握していますか。3つまで選択。



【その他の内容】

- ・ポスティング、訪問
- ・市内での知人との話し合い
- ・新聞
- ・本人
- ・よくわからない
- ・孫
- ・議員本人との会話等による
- ・各後援会だより

【設問5】議会の運営に係る費用を知っていますか。

※参考：議会運営に係る費用

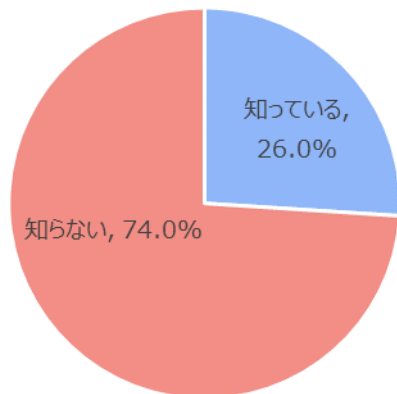
●議員報酬（年額）

議長：7,134,000円、副議長：6,177,000円、

議員：5,655,000円

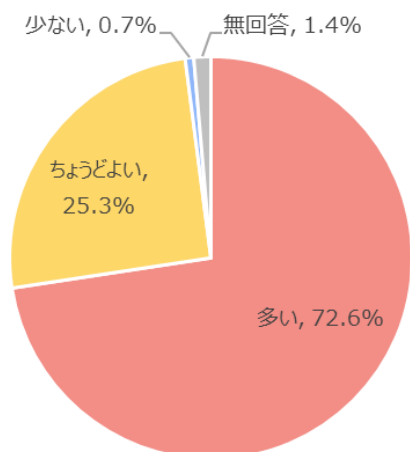
●政務活動費（年額）

360,000円（1人あたりの上限）

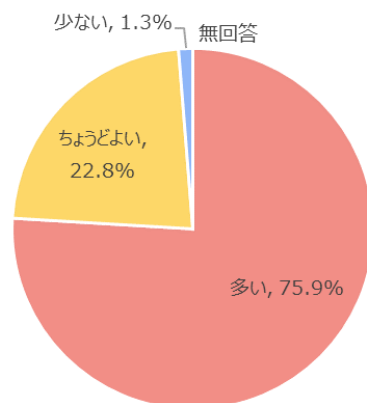


■ 知っている ■ 知らない

【設問6】現在の議員定数（16名）についてどう思いますか。



前回のアンケート結果



【設問7】自由記述（原文のまま記載しています）

市長の意見も大事だと思うがこれからのより良い安芸高田市になるかを真剣に話し合っ欲しい市民が何を求めているか本当に議員は行動して欲しい☑
議会が大喜利。
安芸高田市をこれ以上衰退させないでほしい。今の子供達に安芸高田市に産まれて良かったと言ってもらえるようにいい加減心を入れ替えて議員さんは仕事をしてほしい。特に山根議員さんもう一回市長選に出る意気込みをみせてほしい。前回立候補して今の市長が気に入らないなら立候補するべきです。ゆめタウンとかで議員さんと話が出来る機会をつくってほしい、土日で
議員の意識を高めて欲しい
現状定数について特に大きな問題は感じないが、人口減少や機能する議会の在り方等を踏まえて議論することは必要だと考える。私自身、市当局が議員の評価を求める根拠や目的が今ひとつよく理解できない。市行政の在り方や首長自身に対する評価や意見を求めるのであれば理解できる。
市長さん、議員さん、誰の為にやってるんでしょうかね？知名度は上がって良かったです。ネタで。笑
何故、このようなアンケートが必要なのか疑問です。
正直なところ、テレビや議会だよりでしか情報は知らないが議員の方に対して良い印象は残っていない。毎回チームを作って反対運動をしているなあしかわなかった。本当に市民が望んでいることを何一つ分かっておらず自分の保身ばかり。何のための議員なのか…
時代を先読みする先見の目を養い、時代のニーズに合わせる事も必要。過去に拘るのはもはや老害
国会から地方まで、議員定数に関して改善の余地が議論されているのは事実です。事実であるが故に必要性も日々認められて来ているように感じます。よって他国と比較して、その主要な構成人数や規模、コスト等を鑑みること、またその基準に照らして差異の合理性の追求や、臨機応変に変革することは有意義だと考えます。もし仮にこの点で何らかの対策に着手できるなら日本の先駆けとなる可能性があります。以って安芸高田市の知名度を向上させる期待ができるかと存じます。
1.議員評価：特に現代社会で議員評価の肝になる要素は、決済評価と分析（要するに決められた予算に対し1円も無駄なく期日までに成果物を立て、目標した結果に至ったか評価する能力）現在、全議員にはこの評価能力が無いに等しいので設問1から3に対し回答にならない。2.議員報酬：結論からすると、貰い過ぎ（税金という、ほとんど苦悩しなくても来るお金なので現在の払い過ぎ）市民の為なら現在の最低賃金並み（961円）×労働時間で良い。特別報酬、出張費（一般企業より手厚い）等があるので3.議員定数：結論（多すぎ）安芸高田市6町と区分けできるので1町あたり2人で良い（合計12人）それで充分補える面積（地域の広さ）である。
政治は、中国の古典にある経世済民を基とした哲学がなされなければなりません。なぜなら、ソクラテスの時代から、政治は、必ずしも正義がなされるとは限らないからです。就中、地方においては、理事者の執行権を議会は尊重すべきです。一方で、住民は市長及び議員を自らの投票により選んだのであり、連帯責任を負うべきです。一方で、ナチスドイツのヒトラーも行き過ぎた民主主義の申し子です。万一、不正義がなされたのであれば、住民はその声を大にして訴えるべきです。その術は、選挙もしくは監査請求以外にない判断します。その点、政治家は矜持を持って真摯に今の安芸高田市の難局に当たっていただきたいと思います。ですから、上記の設問には、各議員の皆さんに奮起を促す意味で回答させていただきました。
議員は市民の意思を全く分かっていない。調べようもしない。そんな議員を雇うのは税金の無駄、報酬は今の1/3で良い。
人口の比率からして議員数が多い。議員は議会では標準語で会話してほしい。恥ずかしい。
ネットで議会の状況を観るが非常に残念
特になし

身近に議員さんがおられますが、困った事などないか？など聞かれたことは、全くないです。アンケートなどまわって来た事ありません。家は近くても、ご自分の知り合いなら話を聞いてくださるのかもしれませんが、知り合いでなければほととかれるのでしょうか？もっとミートアップとか聞いて地域の住民の声を聞くべきではないかと思います。議会の事は、YouTubeなどでしか情報が入って来ません。仕事で議会を傍聴もできない私達にとって、議会に出席されている議員さんは、地域の方々に自分の言葉でどんどん情報を流していくべきではないでしょうか？なんだか、いつも蚊帳の外に行かされているような歯がゆさがあります。

市民の声を直に聞いて回ってない議員が多数なのに、議会で市民が困っているとか発言しないでほしい。市政が10年以上前から後手にまわっていることを理解してなさすぎ。改革推進を声に出したら村八分に合いそう

議員を半分にする事に賛成、それで運営をし足りないと判断すればそこから増員を検討すれば良い。

田んぼアート予定地にこども園を建てることに議会が反対する理由は動画で見ても意味不明です

各議員さんにはもっと積極的に情報発信をしていただきたい。YouTubeとか。

今の議員は若い市長を引きずり降ろす事と、議員報酬が欲しいだけの全く市民の事を考えたり、安芸高田市の未来を無視する議員ばかりで、何も期待してません。二年前の災害の時に議員の市長を潰すだけの発言が今だに忘れる事が出来ません。

議会中の居眠りや発展性の無い意見、展望のない計画（今さえよければいいという考え）市民の意見を聞かず勝手に決めている…など、議員の根本的改善を強く希望します。子ども達が将来、この安芸高田市に住みたい！と思えるような街づくりを期待します。

ここ数年で安芸高田市の議員の悪い面が目立っているように感じました。

友人が、困っておられ、議員さんに相談して、動いていて、下さいました。感謝されました。皆さんが、そうあって欲しいですね。

・市長と議会がもっと建設的に勝利の安芸高田市について話し合えることを願っています。

今回の設問を市の執行部がとるのは適正でない。また議会が反発します。先日九州で我が市のトラブルを笑われました。これ以上市民に恥ずかしい思いをさせないようにして下さい。本来は第三者機関がアンケートをしマスコミに発表するのが筋です。

無印良品の誘致に反対する議員何を考えているのか【安芸高田市の活性化になったのではないかな。反対の理由に理解できない

議員の数が減れば 市民の声が届かないと言うのは全くおかしいと思います。聞かれた事も言われた事もないですから。田舎あるあるでこの地区から議員をとの発想が間違っていると思います

議員報酬額の多さにびっくりしました。報酬額に応じた働きを希望します。前提として議員個人への誹謗中傷はあってはならない事です、そのことにより命の危険を感じ議会での意見発表が出来ない人は議員を辞めて下さい。義務ではありません。未来の安芸高田市の為、安芸高田市民の為に命をかけ働ける人を希望します。

定数削減 とにかく安芸高田市の市政が止まるのは最悪。もっと市民のことを考えてほしい

主人がほぼ毎日議会関係のYouTubeを見ている。今までそんなに気にして無かったのがこんなに議会は成り立っていないのかと驚愕でした。言葉遣いの酷い人もいますし節度をもって議員だという自覚してを持っていただきたいです。無印に関しては残念だとは思いますが個人的には三次にできたのでそんなに気になりません。それより、これからの中学校統合などが気になります。

政務活動費は議員個人に配分する事をやめ、会派に配分し、会派ごとに活用し、その活用報告をすべきだと思います。そうしなければ、議員個人の報酬の上乗せ分のように見える。

議員報酬、政務活動費をもっと表に出すべきだ。

選挙の時にだけいい顔して挨拶して回るんじゃなくて当選して議員になったのなら定期的に市民の声をちゃんと聞いて欲しいです

設問が抽象的です。

本市の議員は、自分の住む地域でしか活動をしていない印象があまりにも強く、実際の所、議員の住む地域住民の多さだけで選出されていると思われます。市民の代表となる議員であるなら、市内全域で活動を行うべきであり、全市民に対し自身の考え方を含めた周知活動をしなければなりません。その結果として、選挙で選ばれる構図が本来の姿ではないでしょうか。民主主義は多数決で物事を決めますが、地域住民の多さだけで選ばれるのであれば、本来の民主主義とは言えないように思います。県議や国会議員は、自身の選挙区の住民から選ばれますが、地方の議会に選挙区などは存在しない為、市内全域から選ばれる議員であるべきであり、そうなれば、きっと明るい未来が待っているはずで。子供を含めた若者に何を残し、何を与えられるかで未来は決まります。大人たちは、それを充分過ぎるほどに責任を感じなくてはならず、覚悟を決め真剣に取り組まないと、御先祖様は悲しみますが、この町は消滅するでしょう。仕方がないと考えるのであれば、それは全市民による「自業自得」という事になります。

現市長前から議会配信や議会だよりは見えています。やっとならなくなったと思います。一般社会では会議で発言しないのは参加していないと見られる事があり、議会で一般質問しないなら議員の意味がありません。また執行部から提案されるものだけを審議するだけでなく、議員は議案提案権があり、市民の声を取り上げるならこういった議員が少しでも出るように望みます。あと国や県や各市町の動向を気にされる議員が多すぎます。議員（議会）は市民の税金を徴収、配分する為の集まりであり、財政責任もあります。裏付けや根拠、希望的観測で判断する事がないようにしてください。議会が良い意味でも悪い意味でも取り上げられていますが、もっと多くの地元市民が観られるよう、努力してください。

市の人口も減っているのでも議員は半分でよいと思います。市民が思っている事を議員に伝える機会が少ないと思います。少数精鋭の議員でいいと思います。現状を見ると議員の報酬は高いと思います。

安芸高田市の人口26,675人世帯数13,372において議員定数は多いと感じています。議員が少数になれば議会においてもより密接な関係が求められ、より内容のある議事が実施されると考えます。議会の運営費用においても財政が厳しい中で議員定数が少なくなれば費用の削減になると同時に議員個々においても今以上に活動することが求められると考えます。

安芸高田市を有名にいただいた市長と議会に拍手

市民ファーストでなく自分ファーストに見え、積極的に参加する気にならない。国政、市政において根本的に問題があるのでは、厳しさがあってもよいように思う。

議員報酬にはビックリ致しました。市民が汗水垂らして納めた貴重な税金から支払われている多大な報酬ですね。議員の各々の方が自分の役割役目についてもっと自覚して頂きたいものです。市民の声をとりあげて希望ある安芸高田市を願います！

傍聴に行かないこちらが悪いのでしょうか新聞だけで知るだけです。もう少しあゆみよつたらいかかかと。このアンケートだけは私には無理だと思いました。

定数半減（8名）は行き過ぎだと思いますが2～4名程度は減らしていいと思います。議員報酬は私が思っていたより多かったです。定数が今のままならもう少し減らしてもいいと思います。定数を減らして報酬を上げるのがBESTだと思います。そうすれば若い人の挑戦が増えるかも・・・。

よくわかりません。誰のための議会なのか議題は議員同士でしっかり討議してもらいたいと思います。（時代が変わってきているのでいいとか悪いとか決めつけしないでほしいです）いねむりをするのはよくない。自覚が足りないと思います。TVで取り上げられるのを見るとがっかりします。

ほとんど議会運営の事を勉強していないので申し訳ないと思いながら過ごしています。「議会だより」のみ読んでいます。

町外の議員さんの様子はわかりにくいので、そういう評価になっています。議会の評価もですが市長の評価はしないのですか。不信感いっぱいです。

安芸高田市議会の様子は日本全国で有名でユーチューブでは4万回を超える視聴回数である。神奈川県や広島市の知人からとにかく面白い居眠りをしている者が指摘されると国会でも寝ている者がいると子供のような反論をしているとか議論の内容の低さを指摘したり石丸市長はそのような中で強いと言う者もいた。いずれにしても人間関係のねじれが今のような状態になっているのだと思うがお互いに相手の事を思いやって議会を進めてほしい。

・議会の有り方が、六町合併以来考え方が変化して市全体としての議員活動か個人としての市議の動きなのか最近は分かりません。・本当に市民の為に市議として活動されているのか分かりません。・秘書広報課のアンケート担当？

活動されている内容についてはよくわかりません。（特に他の地域の方は）ただ、議会が何となくうまく機能していないというウワサは耳にします。安芸高田市発展のために、もう少し協力しあえるような関係性になればいいなと思います。

市の事が石丸さんになって感心持てるようになる。続けてやって下さい。市長と議員がなぜ仲良く出来ない。議員が説明きかない。

日本中に注目をあびているのだからぜひ安芸高田市が明石市のように子育て世代が増えるような町づくりをしてほしい。次世代への投資を続け今の子供たちが20代30代になったときにもこの町で暮らしていけるよう行政をおこなってほしい

高齢なのでよくわかりません。

一般市民は議員と直接話すような機会を作っておられません。議会だよりでどの人がどんな事を云っているのしかわかりません。市長の云い分と議員の云い分について知る程度です。こうしたアンケートよりも現在の市の状況についてどこをどう改善していけばいいのかそうした一般市民のアンケートを取る事も重要なのではないですか。何人かの議員の方は本人の活動状況を冊子にして送ってくれる方もいます。議員報酬を上記の金額をもらっているのならもっと地域の元を廻り会いし意見を聞くことが必要かと思えます。こうしたアンケートも大事かもしれませんが、市民の声を聞く(いろんな)アンケートも必要かと思えます。

安芸高田市議会議員について、安芸高田市は6町あるのに1つの町で1人のところがある。各町2人で12人にしては・・・？

市長の評価は実施しないのですか？

市議会が新しい雰囲気になればいいなと思えます。

・政治に疎くて…個々の議員さんの活動内容がよくわかりません。・市長さんと議員さんのやり取りを世間では話題性があって盛り上がっていますが…もう少し関心を持たねばと反省しております。議会に係る費用の多さにビックリして居ます。そして報酬も…。それに見合ったお仕事をさせて頂けていれば…でも多いですね。

私の勉強、知識不足で設問1, 2, 3は分からないで回答いたします。何事もすぐには結果は出ませんが長い目で安芸高田市が住み良い町になる事を期待しています。

議員さんや議会の事がわからないのでこのような回答ですみません…。

議員さんはよくがんばってくれていると思えます。

・市長と議員との論争“はずかしい” 市民として数々の主張は良いが、一緒に市政を進める姿勢があるのだろうか？・現市長に対し、選挙で市民が選んだのだから、リーダーに従う姿勢が議員に必要。

現在の議員定数を16名から10名に少なくしてほしい。議会を傍聴していても16名も必要ないと思えます。

安芸高田市のこと本気で考えてくださる方に市長もしくは議員になっていただきたい。住みづらい場所には誰も住みません。しっかりしてください。議員のみなさん。個人的に石丸市長は応援させていただきます。

議員の活動は主になにをしていますか？市民の納めた税金ははたして有効に使われていますか。

小学生レベルの議会ですともはずかしい。

すべての決定が多数決のみで残念だと思う事がある

賛成反対の議論がかみ合っていない議員がいるように思う。本当に市民に向いているのか、市長への反感だけなのでは？議員報酬に合った活動をし、その成果を正しく報告すべき。しないのなら半減してもいい

芦田議員はボランティアでよく知っているが他の議員はわかりません

始めに市会議員の方々の事はよくわかりません。私は八千代町に住んでますが、八千代町をもっと良くしてほしいです。例えば、フォルテの自動で出る椅子等の直しやB&Gは避難所になっているのに雨もりがすると聞きました。ところで安芸高田市の地域おこし協力隊とはどうゆう事をされているのでしょうか？市からお金をもらわれているようですが・・・又、市長が議会にかけないで安芸高田一ズというところに3,100万近いお金を出されたという噂を耳にしました。一般市民が市県民税の支払いを一ヶ月遅れたら、財産差しおさえの通知がくるのに。石丸市長が世界で一番住みやすい市にするよと言われた公約は全く守られてないと感じています。

安芸高田市の人口はどんどん減少していますが議員定数は変わっていないので人口に伴って減らしてもいいのではないかと考えています。6町×2 = 12名くらいでいいのでは。

設問の1～3までは答えられない。私は議員16人の誰ともあったことも話したこともない。SNSや議会だけで名前と発言の一端を知るのみだからだ。それだけで正しく評価するのはむづかしい。個人を評価するのではなく、1つ1つの案件に対して賛成か反対かを設問してもらえらるなら答えられる。設問のしかたが個人攻撃になりはしないのか。SNSをみていると議員と市長の会話がかみ合わない事が多い。議員世代の私は若い世代の市長の考えのクリアさに感心する。我々の世代のほとんどは物事を整理して考えることが苦手で、何もかもごっちゃにして感情的に好き嫌いで判断することが多い。そういう世代が大半を占めている議会だと思う。若い次世代のために市長には財産破綻した夕張市のようにならないために頑張ってもらいたい。

議員定数は2名多い。議長、副議長の報酬は差があまりなくてよい。議会を土日祝日（9：00～17：00）夕方6時（ウィークデー）より2～3時間開催も良いのでは。市長と議会がなごやかに進めて欲しい。外から見るとけんかしていると思われる。ユーチューブによると日本では有名な市町だが市民はどう思っているのかな。

世界観を身につけた、若きリーダーが安芸高田市に誕生して早3年余り。この間、副市長専任案の否決、議員の居眠り、恫喝、無印良品等私はメディアからの「安芸高田市議会」報道が気になって仕方無くなっています。政策がうまく実行されず、政治機能を欠いているようにさえ思えます。市長の提案に共感する内容が沢山あり、議員のいわんとされる所も理解できます。メディア等で騒がれる内容が何故議会の中で協議されていないのであろうか。次期リーダーに望む事（政治再建を掲げて頂きたい）①市議会のあり方を充実すべく議員の意識高揚を図る。②議員数・現行の16名を12名（4名減）「政治の安定なくして政策の推進なし」……とは何処かの大臣の弁とかー。

今回は市長の評価についてお願いします。何故市長は印刷代金を支払わなかったのですか？印刷代金の裁判費用は公費ではないのですよね？

自分の住んでいる市のことなのに正直知らないことだらけだし自ら知ろうとしていない。費用については、ただただ驚き…

市長と議員の対立といううまく運営ができていないと思う。お互いが歩み寄る姿勢が必要だと思う。

設問6に対して、多いとチェックしたのは今の議員の中には職務を果たしていない方が見受けられるからです。であれば定数は削減すべきです。でも、派閥ではなく市のための政策を考えた市民のために働いて下さるなら定数は減らさなくて良いとは思いますが。何故なら市民の声を届ける代表が多い方が議論が活発になるからです。

石丸市長には来年の市長選に出て頂きたい。まだ世界で一番住みたいと思えるまちにはなってない。

他の町内議員の事は、議会だよりなどでははっきりわかりません

議員さんがポストに入れて下さる事が時々あります。活動されている様子を知らせて下さったりで議員さんを知っていたり、テレビで余りうれしい事では無いけど見て大変なのだと思っています。体が不自由になっているので外出も出来ず生活しております。敬老の日に祝寿を聞き、少しは年を取っても役に立ってるのかな？と思った程です。

設問1.2.3はノーコメント。理由、市長に対する設問があれば答える

議会のことは全々わかりません

市長も議員も市民の声を聞いているようには思えません。市長は節約と称して地域の公衆トイレをのきなみ封鎖してサロンの予算を半減されています。議員は市長が提案された案件をのきなみ否決され何一つ実行されていません。のきなみ否決されるのなら議員なんて1人もいられないと思います。それでさえ人口が減っていて税金が高くなっているのに、子供の喧嘩みたく全部出なおし選挙で本当に市民の事を考えている人になってほしいです。金もうけしか考えていない議員なんていません。極端な意見かもしれませんが、よくやっているよねと思える様になってほしいと思います。

議員さん達と直接話をしたりする機会が無いので評価はできません（アンケートは正しくできるのか疑問です）このアンケートは何の意味があるのですか？私達が選んだ議員さん達は日々頑張ってもらっていると、信じています。

議員の方は本当に安芸高田市のを良くして行こうという意識があるのか信じがたい、市民の代表と言いながら市民の声をほんの一部の自分の支援者のみに話をしてしかも市長のされている事を悪い方にばかり報告しておられる様で殆んど市民の声は聞かれていないと思います。選挙の時だけペコペコ頭を下げて後は知らんぷり。財政破綻寸前の所、良くして頂いているのにまた元の状態にもどそうとされているのか伺い知れない。石丸市長になってから広報、議会だよりを毎日楽しみに見えています。わかりやすい議員の方の姿勢もよくわかります。以前は全然見ていなかった。

改革は必要。ただし自己中は良くない

議員報酬が上記高いか安いのか正直私には分からない。その方々が市民の為に何をどうしてくれたのか目に見える形で分からない。よりよくしてくれているのか、ただ意見のぶつかりだけしているのか。市長と古い議員の方の口論ばかりがＴＶ、ユーチューブにとりあげられていて、市民としてはその方の為に金が使われているのかと思うとしんどいです。まるでふうげんかを見ている様。あゆみよる姿勢をもてないものか。子供がいつか大きくなって、吉田に生まれて、ここで育つてよかったと思える市にしてほしい。自分たちのこと相手をけおとすような恥ずかしい行動はつつしんでいただきたい。

市会議員の数を少し少なくしてほしい

議員さんの顔と名前と地域が一致しないのでよく分かりません。勉強不足で申し訳ないです。でも1人だけは分かります。地域を良くしようと頑張っておられます。議員報酬を見てびっくりです。あんなにもらってるんだと思い市民の皆さんにも知ってもら方がいいと思いますよ、見える化にした方が。人口が減っていけば議員定数も段階的に少なくした方がいいのかもしれないね。ふと思ったんですけど（心の声）アンケートの内容って誰が考えるんですか。何のためのアンケートなのですか。その目的は。何人の方がアンケート書いてるんですか。なぜ私が選ばれたのですか。誰が見るんですか。謎だらけ

議員報酬が多いと思います。報酬に似合った活動をしてほしい。一般の市民はわずかな収入で生活しています。反対の活動ではなくもう少し市政市民の事を思っがんばってもらいたい。議員の義務をもう一度考えて見ましょう。

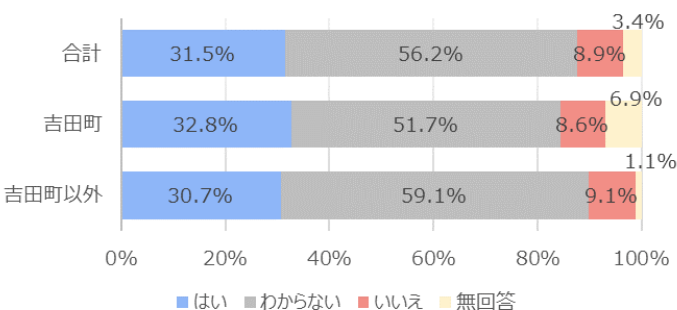
議長や議員がまともな事を言ってない。仕事も市民に対して働いてない一部の市民のことばかり言っている。なぜ副市長2人がだめなのかわからない。仕事をしない議員はいらない半数でも良いと思う。

今まで無関心だった安芸高田市について石丸市長になられて興味を持つようになり、モニターにもなりました。議会を見るようになり、私達も市民として考えなければいけないと思うようになりました。石丸市長頑張って下さい。

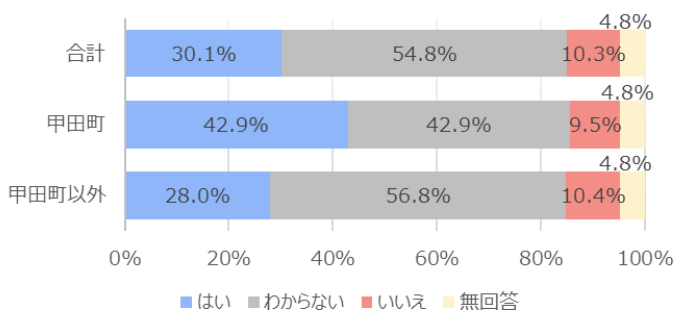
参考データ

【設問1】居住地別※敬称略

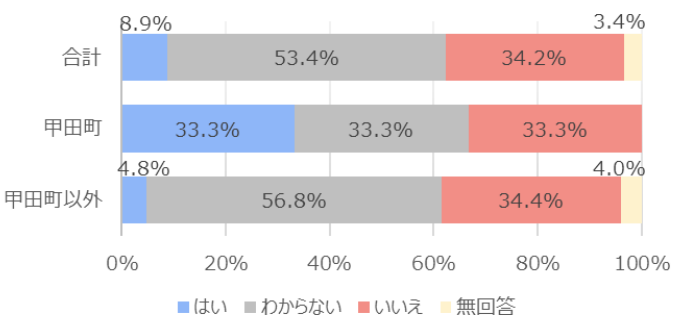
南澤克彦



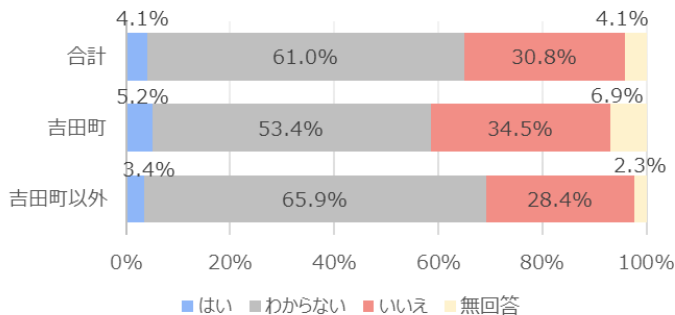
田邊介三



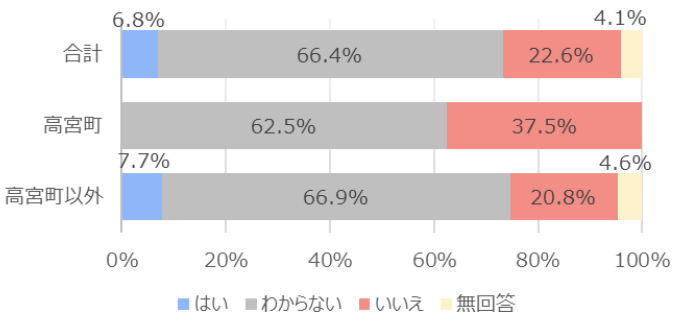
山本数博



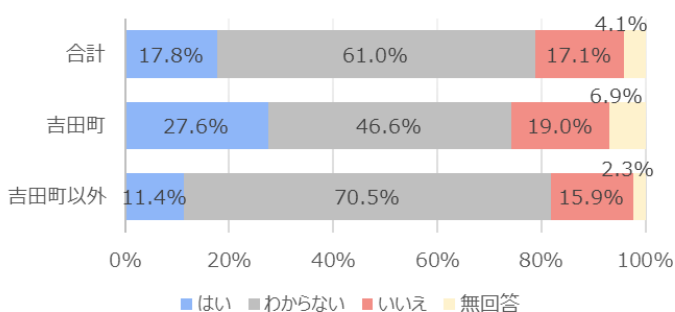
武岡隆文



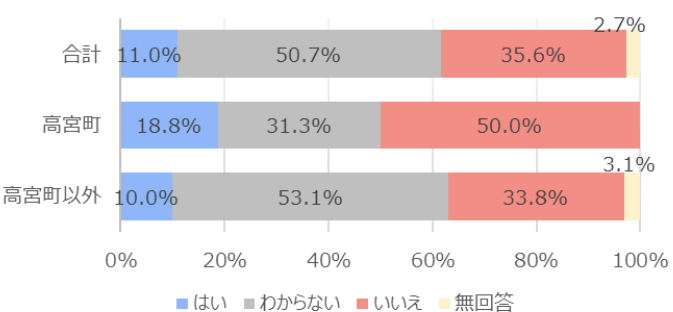
新田和明



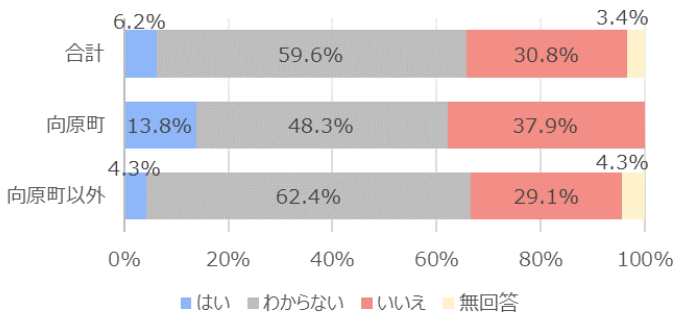
芦田宏治



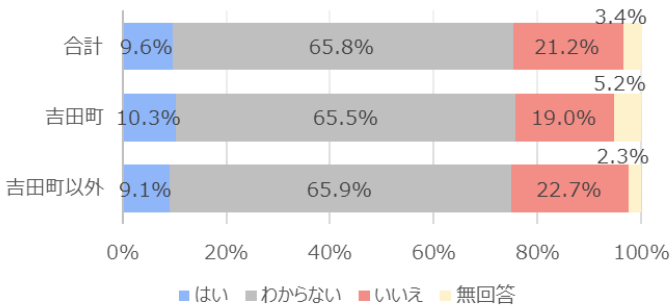
山根温子



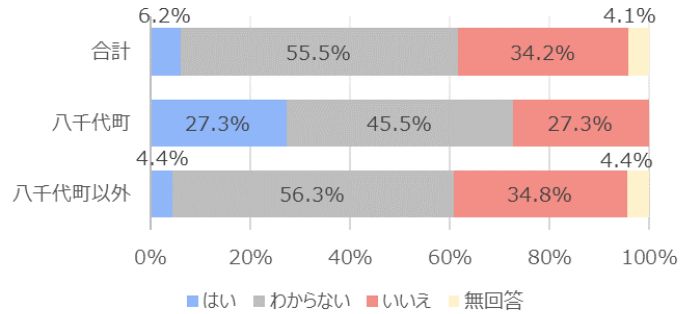
先川和幸



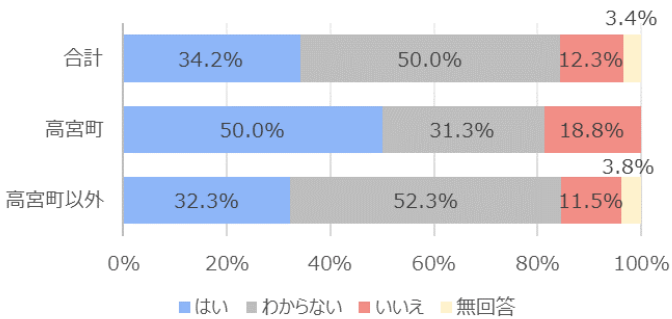
石飛慶久



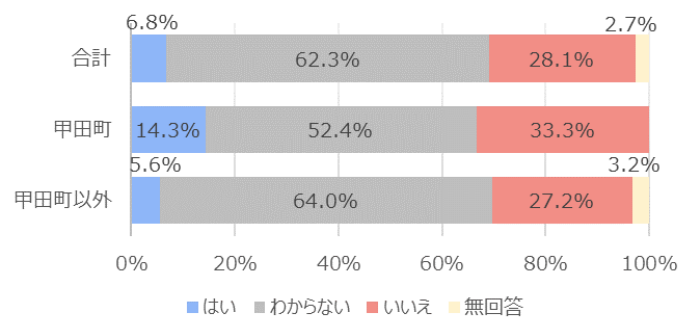
山本優



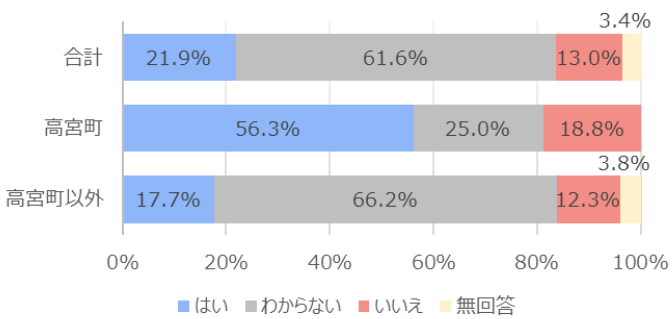
熊高昌三



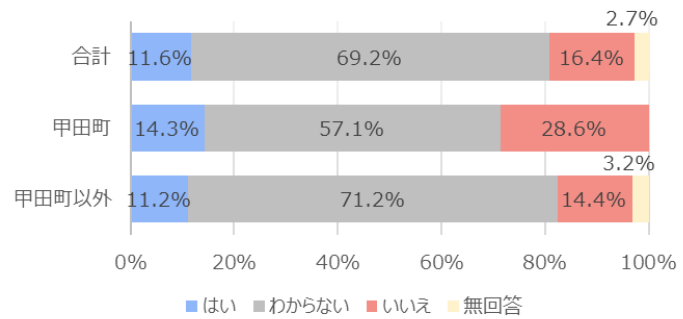
穴戸邦夫



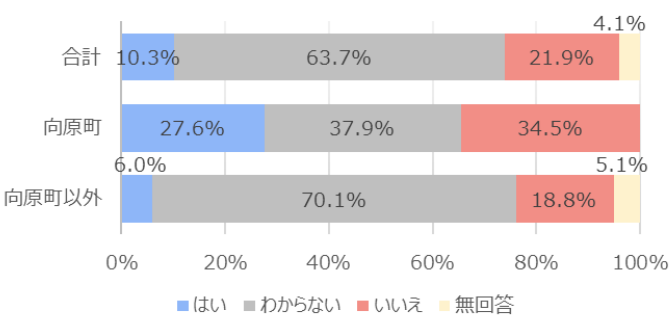
秋田雅朝



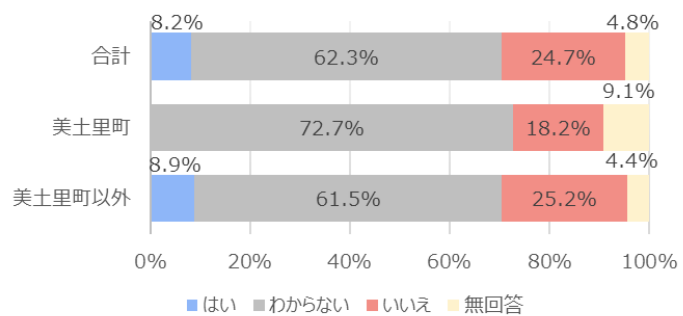
金行哲昭



児玉史則

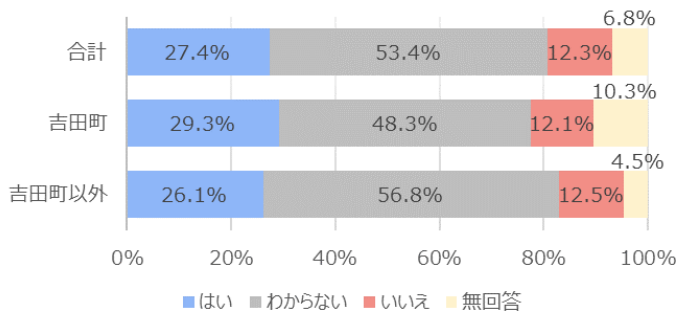


大下正幸

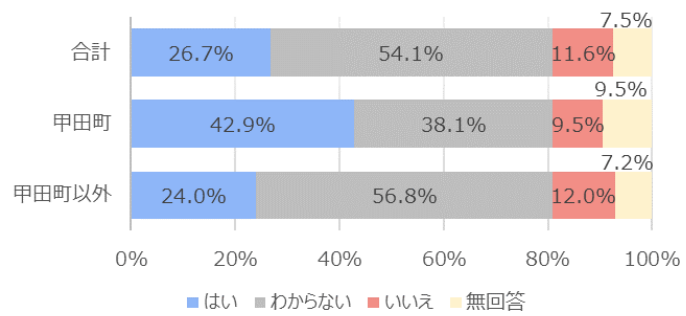


【設問2】居住地別※敬称略

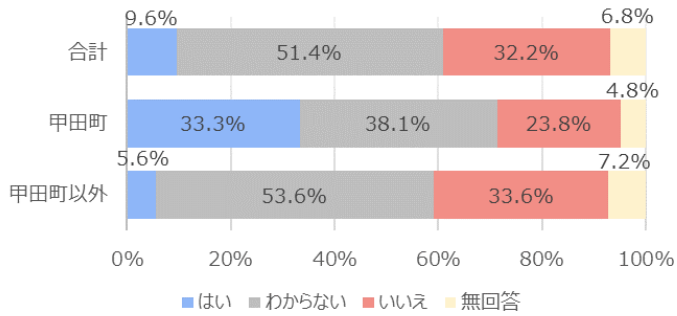
南澤克彦



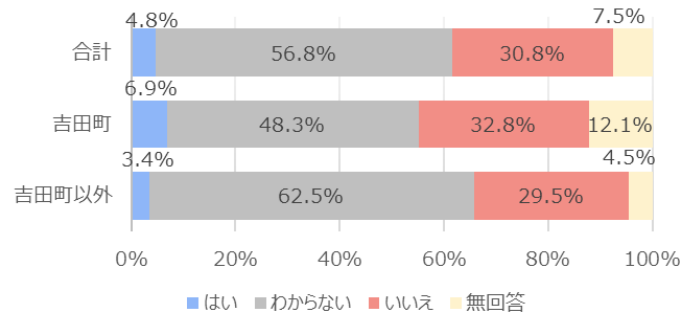
田邊介三



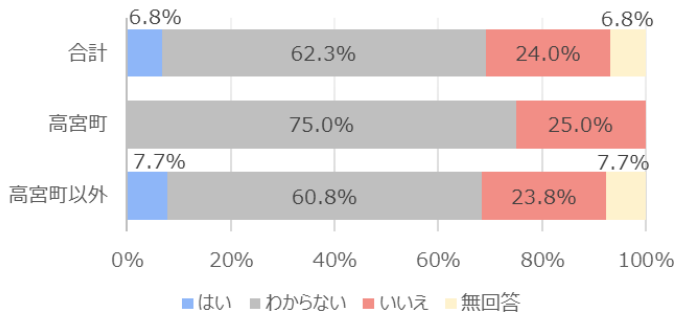
山本数博



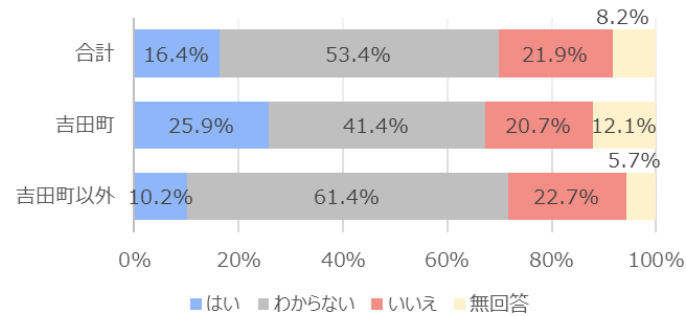
武岡隆文



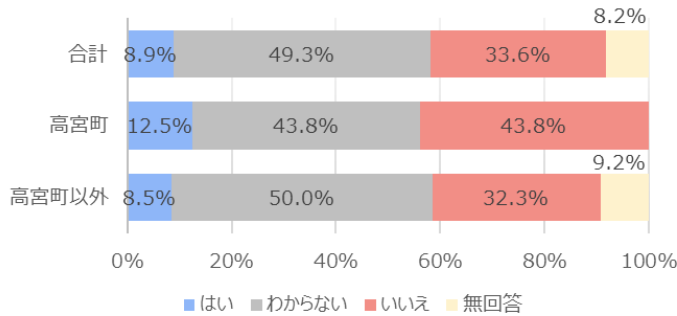
新田和明



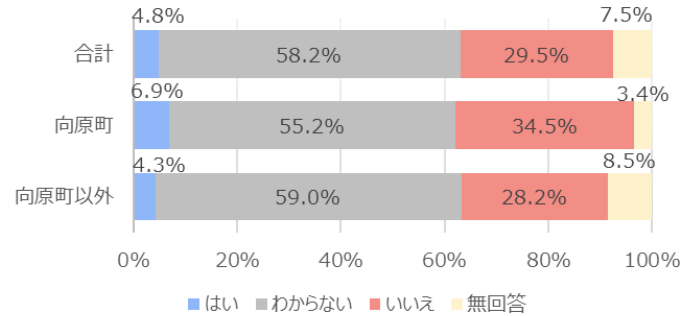
芦田宏治



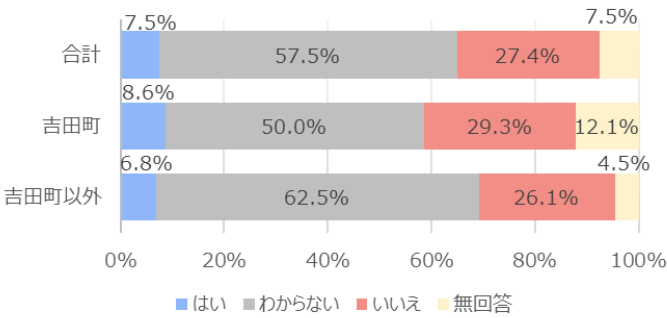
山根温子



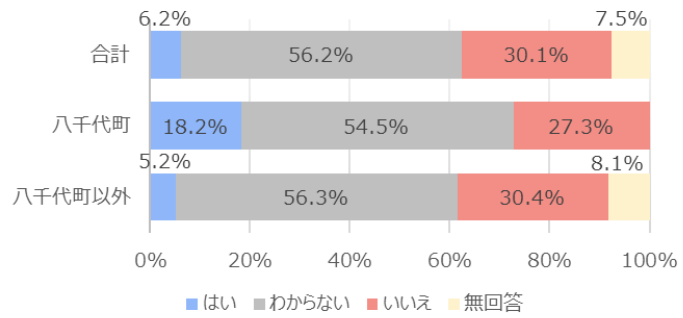
先川和幸



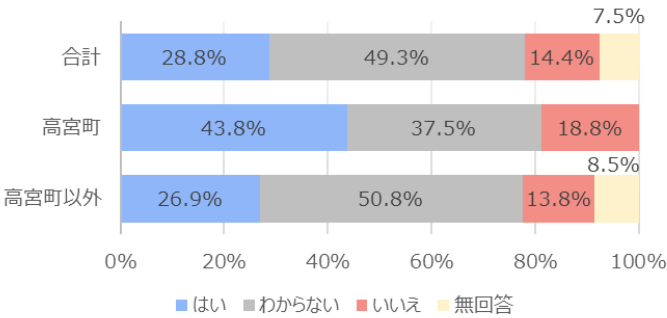
石飛慶久



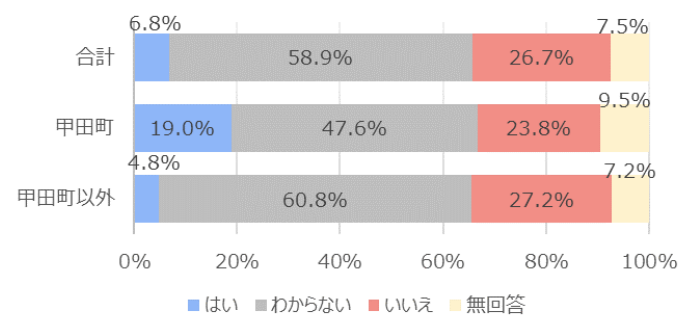
山本優



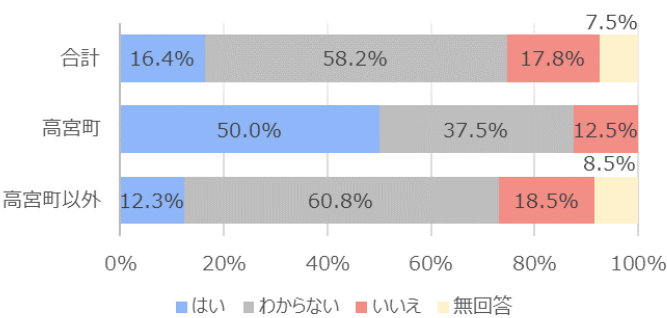
熊高昌三



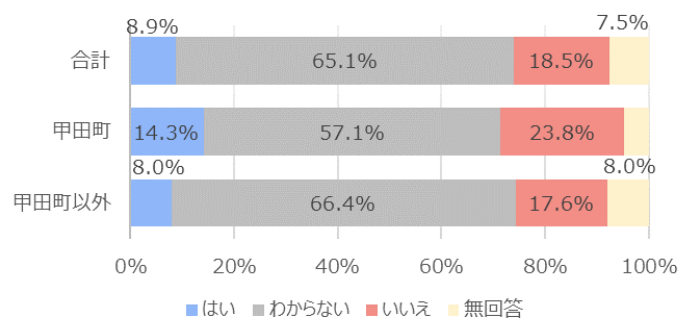
穴戸邦夫



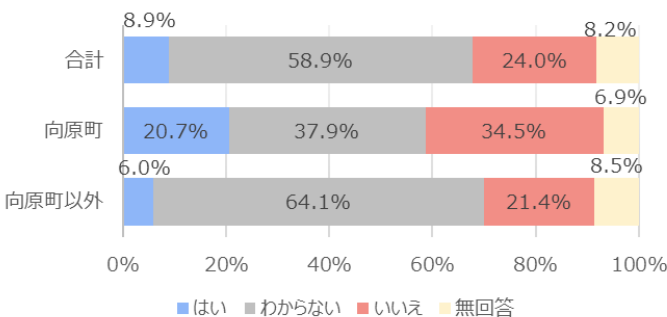
秋田雅朝



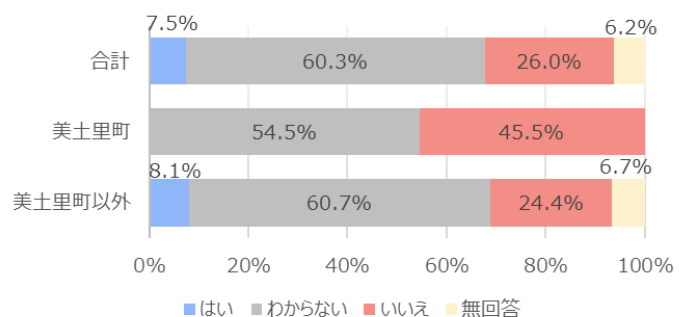
金行哲昭



児玉史則

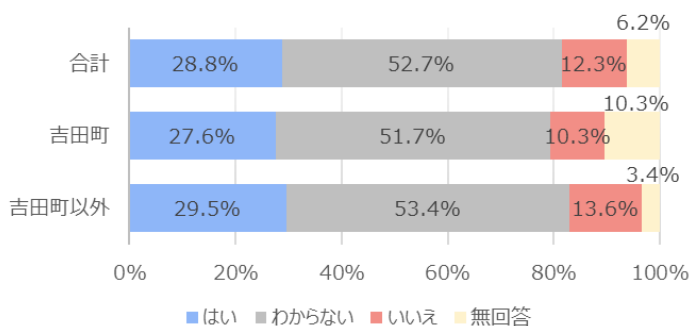


大下正幸

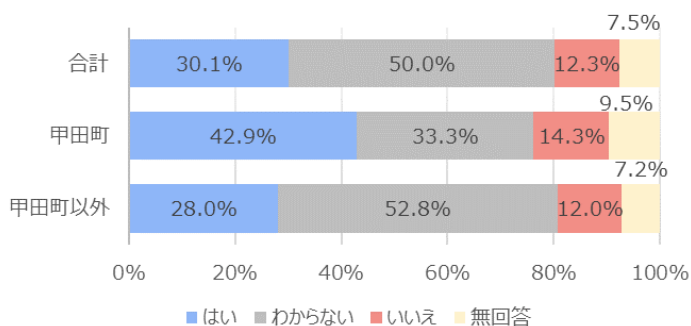


【設問3】居住地別※敬称略

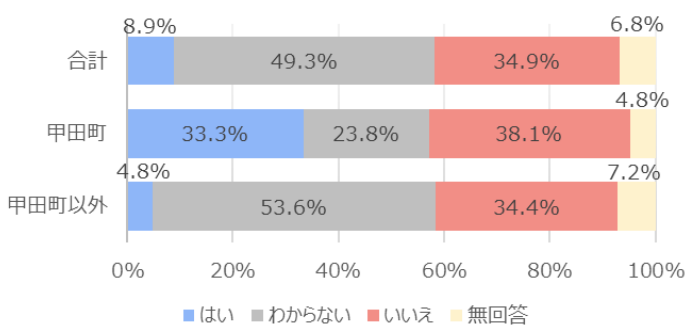
南澤克彦



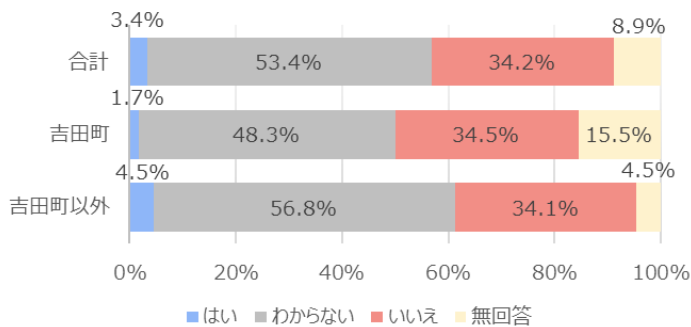
田邊介三



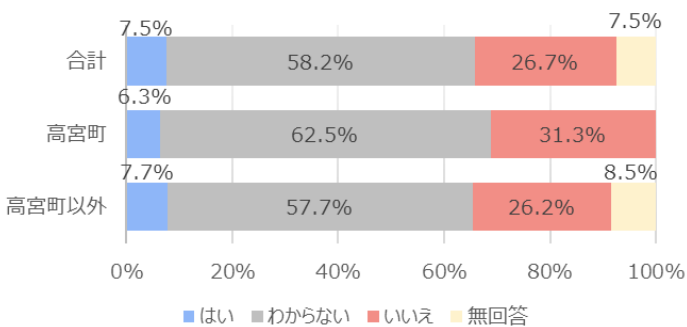
山本数博



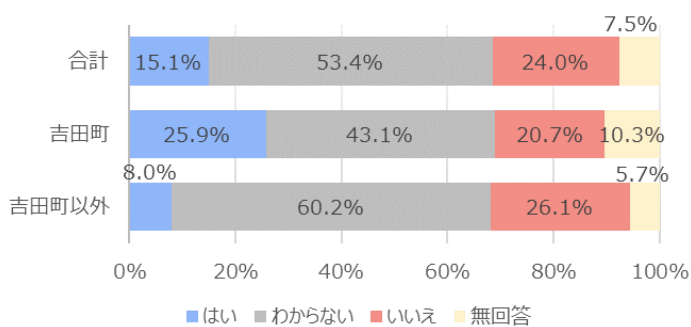
武岡隆文



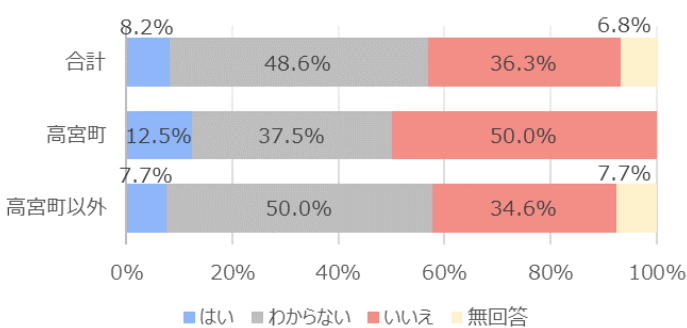
新田和明



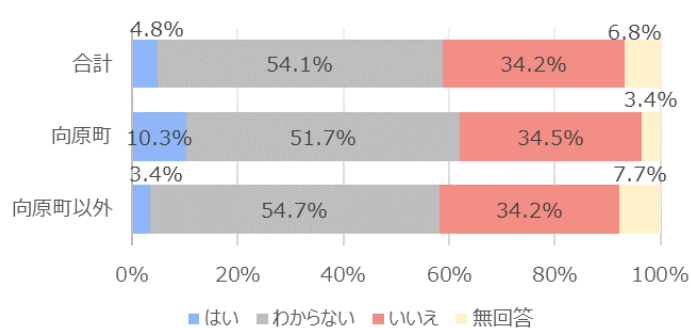
芦田宏治



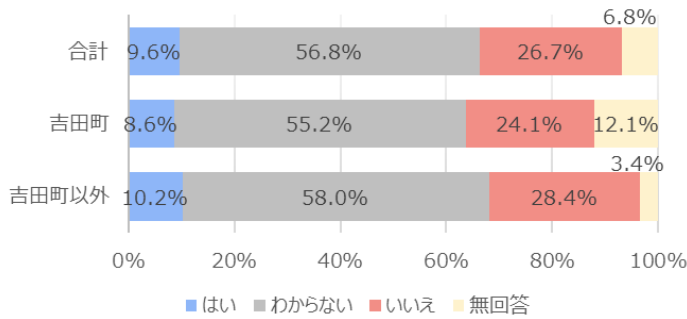
山根温子



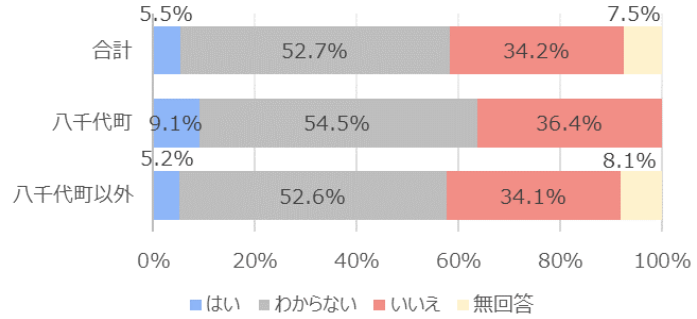
先川和幸



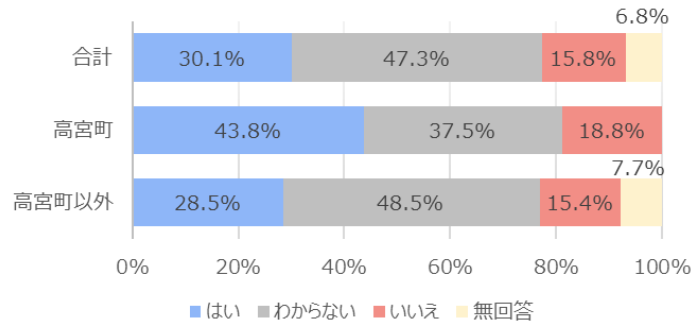
石飛慶久



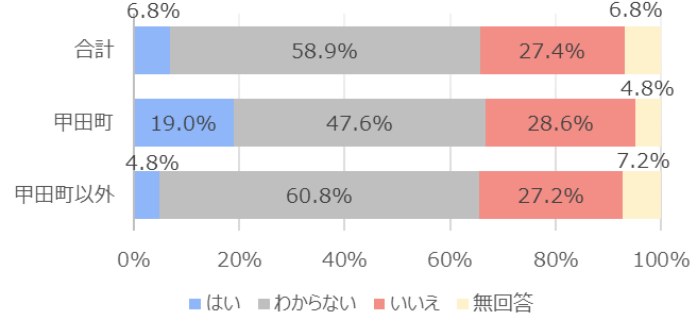
山本優



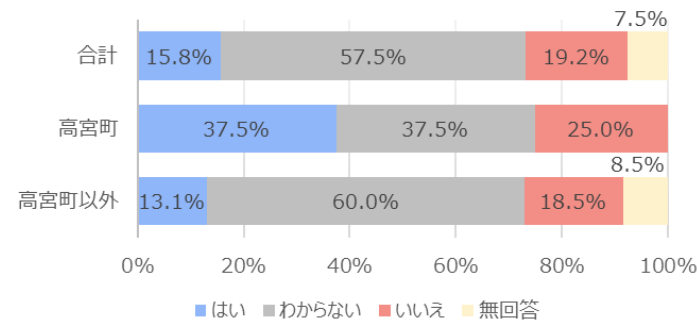
熊高昌三



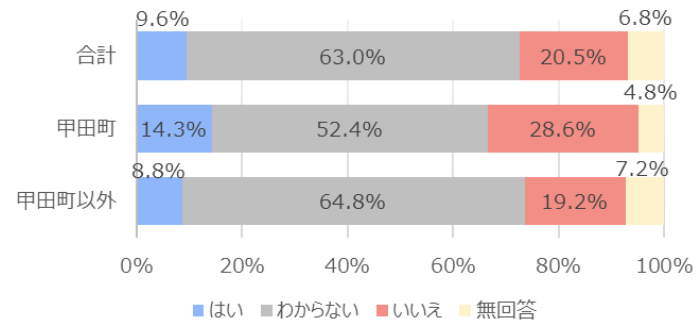
穴戸邦夫



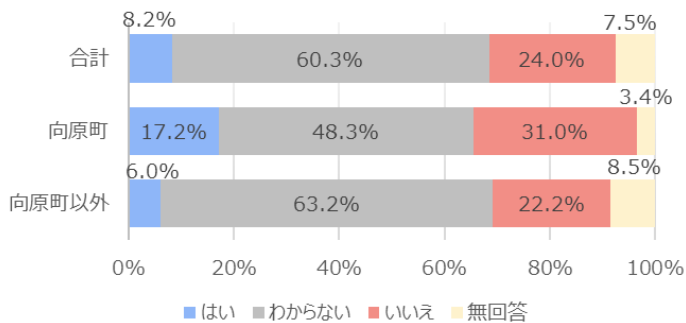
秋田雅朝



金行哲昭



児玉史則



大下正幸

